様式87の15

バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術の施設基準に係る届出書添付書類

|  |
| --- |
| １　標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　科　　 |
| ２　バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術を術者として合わせて５例以上実施した経験を有する常勤の医師の氏名等 |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 術者としての経験症例数 |
|  | 時間 | 例 |
|  | 時間 | 例 |
|  | 時間 | 例 |
| ３　消化器内科の５年以上の経験及び消化管内視鏡検査について５年以上の経験を有する常勤の医師の氏名等 |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 消化器内科の経験年数 | 消化管内視鏡検査の経験年数 |
|  | 時間 | 年 | 年 |
|  | 時間 | 年 | 年 |
| ４　放射線科の経験を５年以上有する常勤の医師の氏名等 |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 放射線科の経験年数 |
|  | 時間 | 年 |
|  | 時間 | 年 |
| ３　緊急手術が可能な体制　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （ 有 ・ 無 ） |

［記載上の注意］

１　「２」については、当該手術の症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添２の様式52により添付すること。

２　「２」、「３」及び「４」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。

３　当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。